

令和3年度 当初予算資料

○主要事業説明書

[財政課]

(単位 千円)

実 施 主 体 市	事業名 諸富支所庁舎等移転整備事業（継続費）	既存	予算額	454,921	部 名	総 務 部
			一般財源	45,521	課 名	財 産 活 用 課

予算体系			総合計画における位置付け		
款	2	総務費	基本方向	7	効果的・効率的で信頼される行政経営が行われているまち
項	1	総務管理費	施 策	1	効果的・効率的な行政経営の推進
目	25	諸富支所庁舎等移転整備事業継続費本年度支出額			
細目	1	諸富支所庁舎等移転整備事業	基本事業	3	公有財産の適切な取得・管理

事業概要

1. 目的及び期待される効果

老朽化し、建物の耐震性能が不足している諸富支所庁舎を産業振興会館内に移転整備することにより、施設の機能集積を図るとともに、市民サービスの向上及び災害時における地域防災拠点としての機能強化を図る。

2. 事業内容

- ・産業振興会館の改修
- ・現支所庁舎の一部を産業振興会館からの仮移転場所とするための改修
- ・現支所庁舎の解体設計

3. 事業費

区 分	補 助 率	～R1	R2	R3	R4	R5	総 事 業 費
事 業 費		14,795	9,600	454,921	655,033	89,322	1,223,671
財 源 内 訳	国庫支出金						
	県支出金						
	市 債	90%	13,200	8,600	409,400	589,500	1,020,700
	そ の 他						
一 般 財 源		1,595	1,000	45,521	65,533	89,322	202,971

4. 経費の内訳

- ・委託料 12,382
 - ・工事請負費 441,342
 - ・補償金 1,186
 - ・事務費 11
- 《継続費》 令和3年度～令和5年度 総額 1,199,276

5. 全体計画 【 事業期間 H30 年度 ～ R5 年度 】

事業内容	～R2	R3	R4	R5
	基本、実施設計	・産業振興会館改修 ・仮移転先改修 ・現支所庁舎解体設計	・産業振興会館改修 ・旧支所庁舎解体	
進 捗 率	2.0%	39.2%	92.7%	100.0%

その他参考となる事項

◎諸富支所庁舎の概要

項 目	現 行	移転後（予定）
所 在 地	諸富町大字諸富津1番地2	諸富町大字為重529番地5
竣 工 時 期	昭和54年2月	令和4年11月
構 造	RC造/3階	RC造/2階
延床面積	3,585㎡	1,997㎡
敷地面積	4,871㎡	3,537㎡

※諸富支所は、産業振興会館の1階約200㎡を占有する。

◎位置図



(単位 千円)

実施主体 市	事業名 川副支所庁舎整備事業（継続費）	既存	予算額	381,716	部名	総務部
			一般財源	34,783	課名	財産活用課

予算体系		総合計画における位置付け	
款	2 総務費	基本方向	7 効果的・効率的で信頼される行政経営が行われているまち
項	1 総務管理費	施策	1 効果的・効率的な行政経営の推進
目	26 川副支所庁舎整備事業継続費本年度支出額	基本事業	3 公有財産の適切な取得・管理
細目	1 川副支所庁舎整備事業		

事業概要

1. 目的及び期待される効果

老朽化し、建物の耐震性能が不足している川副支所庁舎を同一敷地内に改築することにより、市民サービスの向上及び災害時における地域防災拠点としての機能強化を図る。

2. 事業内容

- ・新支所庁舎の整備
- ・現支所庁舎の解体設計
- ・外構工事

3. 事業費

区	分	補助率	R1	R2	R3	R4	R5	総事業費
事業費			8,259		381,716	549,327	40,508	979,810
財源内訳	国庫支出金	2/5	3,324		34,333	54,775		92,432
	県支出金							
	市債	90%	4,400		312,600	249,200		566,200
	その他 一般財源		535		34,783	245,352	40,508	321,178

4. 経費の内訳

- ・委託料 11,843
 - ・工事請負費 368,390
 - ・補償金 1,000
 - ・事務費 483
- 《継続費》 令和3年度～令和5年度 総額 971,551

5. 全体計画 【 事業期間 R1 年度 ～ R5 年度 】

事業内容	～R2	R3	R4	R5
	基本、実施設計	・新支所庁舎整備 ・現支所庁舎解体設計 ・外構工事	・新支所庁舎整備 ・旧支所庁舎解体 ・外構工事	・新支所庁舎整備 ・旧支所庁舎解体 ・外構工事
進捗率	0.8%	39.8%	95.9%	100.0%

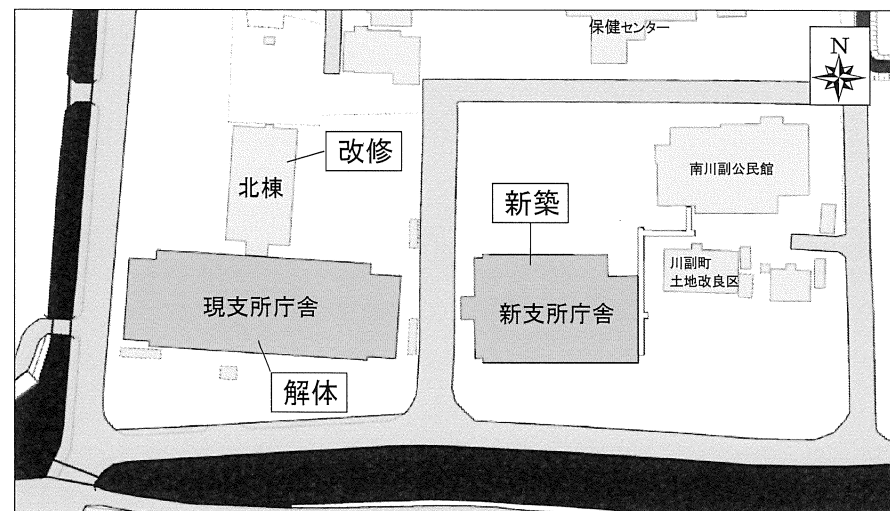
その他参考となる事項

◎川副支所庁舎の概要

項目	現支所庁舎	新支所庁舎
竣工時期	昭和55年5月	令和4年10月
構造	RC造/3階建	木造/平屋建
延床面積	4,350.55㎡	976.51㎡

※延床面積に北棟（999㎡）は含まず。

◎配置図



(単位 千円)

実施主体 市	事業名 佐賀駅周辺整備事業	既存	予算額	191,627	部 名	佐賀駅周辺整備
			一般財源	3,170	課 名	構想推進室

予算体系		総合計画における位置付け	
款	2 総務費	基本方向	1 地域資源を活かして新たな賑わいと活力を創出するまち
項	1 総務管理費	施策	3 賑わいあふれる中心市街地の活性化
目	24 佐賀駅周辺整備事業費	基本事業	1 街なか再生の基盤整備
細目	1 佐賀駅周辺整備事業		

事業概要

1. 目的及び期待される効果

佐賀駅周辺地区の整備の方向性を示した「佐賀駅周辺整備構想」及び具体的な整備方針をまとめた「佐賀駅周辺整備基本計画」に基づき、県が進めるSAGAサンライズパーク周辺の整備と呼応しながら、駅前広場等の整備を進める。

このことにより、県都の玄関口としての魅力と利便性を向上させるとともに、先行計画エリア（街なか4核エリア・中央大通り）との連携を図り、中心市街地全体の活性化につなげる。

2. 事業内容

- ・駅前広場（南口）の再整備
- ・市道三溝線沿線ポケットパーク（3か所）の整備
- ・整備、活用に対する市民参画の推進

3. 事業費

区	分	補助率	R1	R2	R3	R4	R5	総事業費
事業費			20,326	459,944	191,627	161,380	30,000	863,277
財源内訳	国庫支出金	1/2	6,854	449,528	94,791	80,690	15,000	646,863
	県支出金							
	市債	90%	7,800	2,400	85,300	72,600	13,500	181,600
	その他				8,366			8,366
	一般財源		5,672	8,016	3,170	8,090	1,500	26,448

4. 経費の内訳

- ・委託料 5,074
- ・工事請負費 151,100
- ・公有財産購入費 25,784
- ・補償金 8,041
- ・事務費 1,628

5. 全体計画 【事業期間 R1 年度～R5 年度】

事業内容	～R2	R3	R4	R5
・駅前広場詳細設計 ・駅前広場（北口）再整備 ・市民説明 ・市民参画		・駅前広場（南口）再整備 ・市道三溝線沿線ポケットパーク整備 ・市民参画		・市道三溝線沿線ポケットパーク整備 ・市民参画
進捗率	55.6%	77.8%	96.5%	100.0%

その他参考となる事項

◎駅前広場（南口）再整備の概要

R3年度：広場西側再整備、R4年度：広場東側再整備

【再整備後イメージ図】



◎市道三溝線沿線ポケットパーク整備予定箇所（3か所）



(単位 千円)

実施主体 事業者	事業名	街なか出店伴走支援事業	新規	予算額	3,900	部名	経済部
				一般財源	2,400	課名	商業振興課

予算体系			総合計画における位置付け		
款	7	商工費	基本方向	1	地域資源を活かして新たな賑わいと活力を創出するまち
項	1	商工費	施策	3	賑わいあふれる中心市街地の活性化
目	1	商業振興費	基本事業	3	魅力ある店舗・施設の整備と立地促進
細目	6	中心市街地活性化支援事業			

事業概要

1. 目的及び期待される効果

中心市街地の空き店舗等を活用する新規出店者を対象として、地元商店街と連携して実施する経営アドバイス会等の取組を支援することにより、魅力的かつ持続可能な店舗経営者の育成及び遊休不動産の活用促進を図り、中心市街地の活性化に寄与する。

2. 事業内容

特定非営利活動法人まちづくり機構ユマニテさが実施する「街なか出店伴走支援事業」への支援

3. 事業費

区分	補助率	R1	R2	R3	R4	R5	備考
事業費				3,900			
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金	1/2		1,500			
	市債						
	その他一般財源			2,400			

4. 経費の内訳

タウンマネジメント事業費補助金 3,900

5. 全体計画 【 事業期間 R3 年度 ~ 年度 】

	~R2	R3	R4	R5~
事業内容		取組支援		
進捗率				

その他参考となる事項

◎事業の概要

- 支援対象者
 - ・サポート商店街(※)の空き店舗等を活用して新たに出店する事業者
(※本事業に参画する中心市街地活性化エリア内の商店街)
 - ・選定方法：審査会において支援対象となる「新規出店者」を決定
- 支援内容
 - [経営支援プログラム] 創業期における経営面からの伴走支援
 - ①サポート商店街と連携した「経営アドバイス会」の開催(月1回)
 - ・地元経営者の実体験に基づく経営課題への助言等
 - ・商店街との持続的な関係の構築 ⇒ 商店街の将来の担い手育成等に寄与
 - ②中小企業診断士による「経営指導」(月1回)
 - ・専門知識や経営ノウハウの習得機会の提供
 - [資金支援メニュー] 出店時・創業期における資金ハードルの低減
 - ③出店時の「改装費補助」
 - ・新規出店者の店舗改装費の一部を補助
 - ・補助率：1/2、補助上限額：500千円/事業者
 - ④経営支援プログラム期間中の「家賃補助」
 - ・経営支援プログラム修了者に対し、プログラム期間中の家賃の一部を補助
 - ・補助率：1/2、補助上限額：50千円/月・事業者

(単位 千円)

実施主体 市	事業名 ニューノーマル型企業誘致活動推進経費	新規	予算額 一般財源	4,180 1,430	部名 課名	経済部 工業振興課
-----------	---------------------------	----	-------------	----------------	----------	--------------

予算体系		総合計画における位置付け	
款	7 商工費	基本方向	1 地域資源を活かして新たな賑わいと活力を創出するまち
項	1 商工費	施策	2 活力ある商工業の振興
目	2 工業振興費	基本事業	3 企業誘致と新産業の創出
細目	7 企業誘致推進事業		

事業概要

1. 目的及び期待される効果

従来から行ってきた対面形式（展示会出展・企業訪問等）の企業誘致活動から、コロナ禍における非接触形式の「ニューノーマル型」企業誘致活動へ転換することにより、令和3年度に分譲を開始する「佐賀大和 I C 工業団地」の早期分譲を図り、新規雇用の創出及び地域活性化に資する。

2. 事業内容

- ・オンライン商談等の活用
- ・情報収集ソースを活用したターゲット企業の絞り込みによる効率的な誘致活動の実施
- ・VR（仮想現実）技術を用いた誘致資料の活用

3. 事業費

区分	補助率	R1	R2	R3	R4	R5	備考
事業費				4,180			※ふるさと応援基金 繰入金
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	市債						
	その他※			2,750			
一般財源			1,430				

4. 経費の内訳

- ・役務費 1,430
- ・委託料 2,750

5. 全体計画 【 事業期間 R3 年度 ~ 年度 】

	~R2	R3	R4	R5~
事業内容		ニューノーマル型企業誘致活動		
進捗率				

その他参考となる事項

◎佐賀大和 I C 工業団地の概要

- ・所在地 佐賀市大和町大字東山田地内
- ・計画地面積 約 7.5 ha
- ・分譲地 約 5.7 ha
- ・誘致対象業種 製造業

【イメージ図】



(単位 千円)

実施主体 市・協議会	事業名 有害鳥獣駆除対策事業	既存	予算額 一般財源	20,004 19,999	部名 課名	農林水産部 農業振興課
---------------	-------------------	----	-------------	------------------	----------	----------------

予算体系		総合計画における位置付け	
款	6 農林水産業費	基本方向	1 地域資源を活かして新たな賑わいと活力を創出するまち
項	1 農業費	施策	4 総合的な農業の振興
目	2 農業総務費	基本事業	6 農業基盤の保全と適切な農地管理
細目	2 農業振興事業		

事業概要

1. 目的及び期待される効果

イノシシ等による農作物被害は、農業者の経済的損失とともに営農意欲の低下を招き、北部地域においては遊休農地増加の要因の一つとなっている。
このため、猟友会による継続的かつ効率的な駆除活動及び農家、集落による自衛活動に向けた支援を行うことにより農家の営農意欲の維持を図り、適切な農地管理に資する。

2. 事業内容

佐賀北部地域有害鳥獣広域駆除対策協議会及び佐賀市鳥獣害対策協議会が行う駆除及び防除対策への支援並びに農家、集落による自衛活動に対する支援を拡充する。

3. 事業費

区分	補助率	R1	R2	R3	R4	R5	備考
事業費		12,470	16,873	20,004			
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	市債						
	その他			5			
一般財源		12,470	16,873	19,999			

4. 経費の内訳

- 報酬等 2,757
- 北部地域有害鳥獣広域駆除対策協議会負担金 6,992
- 鳥獣害対策協議会負担金 10,092
- 有害鳥獣駆除対策費補助金 163

5. 全体計画 【 事業期間 年度 ~ 年度 】

事業内容	~R2	R3	R4	R5~
	有害鳥獣の防除及び駆除の支援	・有害鳥獣の防除及び駆除の支援 ・支援の拡充		
進捗率				

その他参考となる事項

◎獣類・鳥類による農作物被害額

年度	H27	H28	H29	H30	R1
被害額	19,668	17,940	15,884	23,369	27,340

◎事業の概要（区分：★新規、☆拡充）

○北部地域有害鳥獣広域駆除対策協議会負担金（予算額：6,992）

区分	内容	予算額
☆	捕獲報償金 ⇒捕獲強化のため、猟友会に交付する捕獲報償金を増額	6,124
	駆除活動費（緊急出動）	668
	事務費	200

○鳥獣害対策協議会負担金（予算額：10,092）

★	自衛活動支援専門家派遣（モデル事業） ⇒自衛活動組織の設立を目指す集落（1集落）への専門家派遣	400
★	イノシシ等処分に係る物品資材費補助 ⇒処分時に使用する機器（電気止め刺し機等）への補助	250
☆	免許取得等助成 ⇒新規の狩猟免許取得時の補助対象範囲を拡大	1,354
	侵入防止柵設置費	2,333
	わな購入費	1,892
	鳥類駆除	2,660
	事務費等	1,203

○市直接事業（予算額：2,920）

★	鳥獣害対策啓発等業務 ⇒集落点検や自衛活動組織の立ち上げ支援等を行う専任の会計年度任用職員を配置	2,592
★	有害鳥獣対策技術の習得に係る研修費 ⇒担当職員を対象とした研修会の開催	165
☆	有害鳥獣被害駆除対策費補助金 ⇒自衛活動組織に対する箱わなの購入費等への補助上限額を増額	163

(単位 千円)

実施主体 市	事業名 川副中央幹線外道路整備事業	既存	予算額	695,000	部名	建設部
			一般財源	32,700	課名	道路整備課

予算体系			総合計画における位置付け		
款	8	土木費	基本方向	2	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち
項	2	道路橋りょう費	施策	6	道路ネットワークの充実
目	3	道路新設改良費	基本事業	1・2	生活道路の整備による快適で安全な移動の確保・ 基幹交通網の整備による円滑な移動の確保
細目	1外	川副中央幹線道路整備事業外			

事業概要

1. 目的及び期待される効果

地域における主要な生活道路や道路ネットワークを構成する幹線道路を整備することにより、安全性・利便性の向上を図り、安心・快適な交通環境の実現に寄与する。

2. 事業内容

川副中央幹線外の道路整備を行う。

3. 事業費

区分	補助率	R1	R2	R3	R4	R5	備考
事業費				695,000			※道路整備負担金
財源内訳				363,200			
国庫支出金	1/2・5.5/10						
県支出金							
市債	90%			292,800			
その他※				6,300			
一般財源				32,700			

4. 経費の内訳

- ・委託料 29,000
- ・工事請負費 233,000
- ・公有財産購入費 121,000
- ・補償金 310,000
- ・事務費 2,000

5. 全体計画 【 事業期間 年度 ~ 年度 】

	~R2	R3	R4	R5~
事業内容	道路改良等			→
進捗率				

その他参考となる事項

◎各路線の整備概要

路線名	事業期間(予定)	R3年度 主な事業内容	R3年度事業費				
			事業費	財源内訳			
				国庫支出金	市債	その他	一般財源
川副中央幹線 [L=3,100m W=15m]	H30 ~ R4	函渠工 用地購入 補償一式等	337,000	184,800	136,900		15,300
天草江北島線 [L=430m W=18m]	R3 ~ R7	測量設計	21,000	11,550	8,500		950
植木橋木角線 [L=940m W=12m]	H25 ~ R4	橋梁工、改良工 用地購入 補償一式	67,000	33,000	30,600		3,400
大町町北島線 [L=1,790m W=16m]	H25 ~ R4	改良工 舗装工 植栽工	51,000	27,500	21,100		2,400
上高木東瀬線外1路線 [L=1,490m W=12.5m]	H29 ~ R5	補償調査 函渠工 用地購入 補償一式	219,000	106,350	95,700	6,300	10,650
計			695,000	363,200	292,800	6,300	32,700

(単位 千円)

実施主体 市	事業名 佐賀コロニー跡地開発関連道路・水路整備事業	既存	予算額 一般財源	116,089 5,616	部名 課名	建設部 道路整備課・河川砂防課
-----------	------------------------------	----	-------------	------------------	----------	--------------------

予算体系		総合計画における位置付け	
款	8 土木費	基本方向	2 災害に強く、安心で利便性が高い暮らしが実感できるまち
項	2・3 道路橋りょう費・河川費	施策	6・2 道路ネットワークの充実外
目	3・2 道路新設改良費・河川排水浄化対策費	基本事業	1・1 生活道路の整備による快適で安全な移動の確保外
細目	6・3 佐賀コロニー跡地開発関連道路整備事業外		

事業概要

1. 目的及び期待される効果

県が実施主体となって整備する大和町川上地区の産業団地について、産業団地と県道を接続する道路及び排水路を整備し、移動の円滑化を図るとともに、歩行者等の交通の安全を確保することにより、地域住民の安全・安心な生活の暮らしに寄与する。

2. 事業内容

- 産業団地アクセス道路の整備に係る測量、用地買収等
- 産業団地内調整池からの排水路の整備に係る測量設計、用地買収

3. 事業費

区分	補助率	R1	R2	R3	R4	R5	総事業費
事業費			26,235	116,089	322,582		464,906
財源内訳			14,429	54,536	158,789		227,754
国庫支出金	5.5/10			6,237	16,937		23,174
県支出金	1/2		11,800	49,700	132,100		193,600
市債	90%						
その他			6	5,616	14,756		20,378
一般財源							

4. 経費の内訳

○道路整備事業 (100,763)	○水路整備事業 (15,326)
・委託料 7,662	・委託料 12,474
・公有財産購入費 12,924	・公有財産購入費 2,852
・補償金 79,171	
・事務費 1,006	

5. 全体計画 【 事業期間 R2 年度 ~ R4 年度 】

事業内容	R2	R3	R4	R5~
・構造物設計 ・補償調査		・測量設計 ・用地買収等	整備工事	
進捗率	5.6%	30.6%	100.0%	

その他参考となる事項

◎佐賀コロニー跡地産業団地開発の概要

- 開発地区：大和町川上地区
- 実施主体：佐賀県
- 総面積：約14.5ha



※水路は道路と並行して整備

(単位 千円)

実施主体 市	事業名 三溝線道路整備・歩道高質化整備・無電柱化整備事業	既存	予算額	188,000	部名	建設部
			一般財源	7,000	課名	道路整備課

予算体系		総合計画における位置付け	
款	8 土木費	基本方向	2 災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち
項	2 道路橋りょう費	施策	6 道路ネットワークの充実
目	3 道路新設改良費	基本事業	1 生活道路の整備による快適で安全な移動の確保
細目	7~9 三溝線道路整備事業外		

事業概要

1. 目的及び期待される効果

佐賀駅周辺地区の整備の方向性を示した「佐賀駅周辺整備構想」及び具体的な整備方針をまとめた「佐賀駅周辺整備基本計画」に基づき、県が進めるSAGAサンライズパーク周辺の整備とも呼応しながら、市道三溝線の再整備、歩道の高質化及び無電柱化整備を進めることにより、県都の玄関口としての魅力と利便性を向上させる。

2. 事業内容

- ・道路整備
- ・歩道高質化整備（カラー舗装化及びベンチ、花壇、照明灯等の設置）
- ・無電柱化整備

3. 事業費

区分	補助率	R1	R2	R3	R4	R5~	総事業費	
事業費		19,189	240,854	188,000	239,820	294,821	982,684	
財源内訳	国庫支出金	1/2・5.5/10	10,554	165,913	102,000	128,160	158,411	565,038
	県支出金	3/20		2,280	16,500	16,500	33,000	68,280
	市債	90%	8,200	65,300	62,500	85,500	93,000	314,500
	その他一般財源		435	7,361	7,000	9,660	10,410	34,866

4. 経費の内訳

- ・工事請負費 178,000
- ・補償金 10,000

5. 全体計画 【 事業期間 R1 年度 ~ R7 年度 】

事業内容	~R2	R3	R4	R5~
・道路整備 ・歩道高質化整備 ・無電柱化設計		・道路整備 ・歩道高質化整備 ・無電柱化整備		・歩道高質化整備 ・無電柱化整備
進捗率	26.5%	45.6%	70.0%	100.0%

その他参考となる事項

◎整備概要

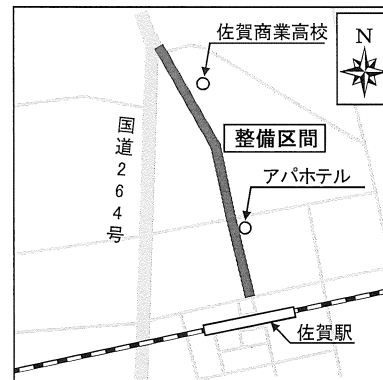
- ・道路、歩道 : L=900m W=20m
- ・無電柱化区間: L=640m

◎スケジュール

区分	R3	R4	R5	R6	R7
道路整備				工事 休止	
歩道高質化整備					
東側無電柱化整備					
西側無電柱化整備					

※令和6年度は国スポ・全障スポ開催に伴い、大会終了まで工事休止

◎位置図



◎完成イメージ図



(単位 千円)

実施主体 市	事業名 八戸天祐線外街路整備事業	既存	予算額	290,545	部 名	建設部
			一般財源	22,220	課 名	道路整備課

予算体系			総合計画における位置付け		
款	8	土木費	基本方向	2	災害に強く、安心で利便性が高い暮らしが実感できるまち
項	5	都市計画費	施 策	6	道路ネットワークの充実
目	3	街路事業費	基本事業	2	基幹交通網の整備による円滑な移動の確保
細目	2~5	八戸天祐線街路整備事業外			

事業概要

1. 目的及び期待される効果

市街地を構成する主要な幹線道路である都市計画道路の整備を行うことにより、通行の快適性・安全性の向上を図るとともに、市内道路ネットワークの充実による交通の円滑化に寄与する。

2. 事業内容

八戸天祐線外の街路整備を行う。また、県が実施する都市計画道路整備に要する経費の一部を負担する。

3. 事業費

区	分	補助率	R1	R2	R3	R4	R5	備	考
事業費					290,545				
財源内訳	国庫支出金	5.5/10			118,525				
	県支出金								
	市債	90%			149,800				
	その他 一般財源				22,220				

4. 経費の内訳

・委託料	65,000
・公有財産購入費	26,500
・補償金	124,000
・県営事業負担金	70,950
・事務費	4,095

5. 全体計画 【 事業期間 年度 ~ 年度 】

	~R2	R3	R4	R5~
事業内容	・道路改良等 ・県営事業負担金			
進捗率				

その他参考となる事項

◎各路線の整備概要

路線名	事業期間 (予定)	R3年度 主な事業内容	R3年度事業費				
			事業費	財源内訳			
				国庫 支出金	市債	一般 財源	
八戸天祐線 2工区 [L=292m W=12m]	H29 ~ R4	用地購入 補償一式	99,595	52,525	42,300	4,770	
東高木木角線 [L=265m W=12m]	R1 ~ R7	用地購入 補償一式	55,000	30,250	22,200	2,550	
水ヶ江町新郷線 [L=420m W=15m]	R3 ~ R10	測量設計	65,000	35,750	26,300	2,950	
城 内 線	3工区 [L=340m W=16m]	H26 ~ R3	改良工 電線共同溝一式	70,950		59,000	11,950
	4工区 [L=173m W=16m]	H30 ~ R6	改良工 用地購入 補償一式				
	神野町八戸溝線(3工区) [L=480m W=18m]	H29 ~ R8	改良工 用地購入				
	薬師丸佐賀停車場線	R2 ~	測量設計 地質調査				
	扇町森田線	R2 ~	測量設計 地質調査				
佐賀駅下古賀線	R2 ~	調査					
計			290,545	118,525	149,800	22,220	

(単位 千円)

実施主体 事業者	事業名	私立保育園等整備助成経費（債務負担行為）	既存	予算額	377,596	部 名	子育て支援部
				一般財源	5,062	課 名	保育幼稚園課

予算体系			総合計画における位置付け		
款	3	民生費	基本方向	5	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち
項	3	児童福祉費	施 策	1	安心して子育てできる環境の充実
目	2	児童措置費	基本事業	1	子育てと仕事の両立のための支援
細目	3	私立保育園等整備助成経費			

事業概要

1. 目的及び期待される効果

事業者が実施する教育・保育施設の整備に対して補助することにより、施設の拡充を促進し、待機児童の解消に向けた適正な入所枠の確保を図り、教育・保育環境の充実及び児童福祉の増進に寄与する。

2. 事業内容

教育・保育施設の創設又は定員増を伴う増改築を実施する事業者に対して、整備費補助を行う。

3. 事業費

区 分	補 助 率	R1	R2	R3	R4	R5	備 考
事業費		366,285	352,483	377,596			
財源内訳	国庫支出金	8/9	298,352	143,908	304,010		
	県支出金	2/3		127,058	23,724		
	市債	90%	42,200	77,400	44,800		
	その他 一般財源		25,733	4,117	5,062		

4. 経費の内訳

私立保育園等整備事業費補助金 377,596
<債務負担行為> 令和3年度～令和4年度 限度額 287,208

5. 全体計画 【 事業期間 年度 ～ 年度 】

	～R2	R3	R4	R5～
事業内容	施設整備補助			→
進捗率				

その他参考となる事項

◎補助対象事業の概要

施設名	施設種別	所在校区	整備内容	保育定員 (人)		教育定員 (人)	
				整備前	整備後	整備前	整備後
藤影幼稚園 ふじかけこども園 (R4完了予定)	幼稚園型 認定こども園 ⇒ 幼保連携型 認定こども園	循誘	増改築	75	96	60	34
認定こども園さくら	幼保連携型 認定こども園	西川副	増改築	110	120	-	-
保育園ひなた村自然塾	保育園 (分園)	春日北	分園創設	-	30	-	-
合計				185	246	60	34

実施主体 市	事業名 公立認定こども園整備関連経費	既存	予算額	146,512	部名	子育て支援部・建設部
			一般財源	13,012	課名	保育幼稚園課・道路整備課

予算体系		総合計画における位置付け	
款	3・8 民生費・土木費	基本方向	5・2 ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち外
項	3・2 児童福祉費・道路橋りょう費	施策	1・6 安心して子育てできる環境の充実外
目	3・3 保育所費・道路新設改良費	基本事業	1・1 子育てと仕事の両立のための支援外
細目	4・15 公立認定こども園整備事業・公立認定こども園アクセス道路整備事業		

事業概要

1. 目的及び期待される効果

老朽化した本庄幼稚園及び成章保育所を統合し、公立認定こども園を整備することにより、待機児童の解消に向けた適正な入所枠の確保を図り、教育・保育環境の充実及び児童福祉の増進に寄与する。
また、併せてアクセス道路を整備することにより、利用者及び周辺住民の安全性・利便性の向上を図る。

2. 事業内容

- ・用地造成工事
- ・園舎等実施設計
- ・アクセス道路整備

3. 事業費

区分	補助率	R1	R2	R3	R4	R5	備考
事業費			102,729	146,512			
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	市債	90%・100%		92,400	133,500		
	その他						
一般財源			10,329	13,012			

4. 経費の内訳

- | | |
|-------------------------|------------------------------|
| ○公立認定こども園整備事業 (118,612) | ○公立認定こども園アクセス道路整備事業 (27,900) |
| ・委託料 67,231 | ・工事請負費 21,900 |
| ・工事請負費 51,381 | ・補償金 6,000 |

5. 全体計画 【 事業期間 R2 年度 ~ R6 年度 】

	~R2	R3	R4	R5~
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・用地取得 ・用地造成設計 ・アクセス道路設計等 	<ul style="list-style-type: none"> ・用地造成工事 ・園舎等実施設計 ・アクセス道路整備 	園舎整備	<ul style="list-style-type: none"> ・園舎整備 ・アクセス道路整備 ・旧園舎解体
進捗率				

その他参考となる事項

◎整備概要

- ・場所：本庄町大字本庄（本庄公園東側）
- ・利用定員：135名
- ・想定延床面積：1,700㎡
- ・令和6年度開園予定

◎位置図



(単位 千円)

実施主体 市	事業名 子どもの医療費助成事業（中学生拡充分）	既存	予算額	19,487	部名	子育て支援部
			一般財源	19,487	課名	こども家庭課

予算体系			総合計画における位置付け		
款	3	民生費	基本方向	5	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち
項	3	児童福祉費	施策	1	安心して子育てできる環境の充実
目	6	子どもの医療費助成費	基本事業	2	子育て家庭の負担軽減
細目	1	子どもの医療費助成事業			

事業概要

1. 目的及び期待される効果

中学生までの通院・調剤に係る医療費助成を拡充し、かつ、助成方式を簡素化することにより、子育て世帯の経済的負担の軽減及び利便性を向上し、子育て支援の充実を図る。

2. 事業内容

- ・システム改修
- ・申請手続案内、申請書受付
- ・資格証交付
- ・助成拡充（令和4年1月～）

3. 事業費

区分	補助率	R1	R2	R3	R4	R5	備考
事業費				19,487	113,493	113,493	
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	市債						
	その他 一般財源			19,487	113,493	113,493	

4. 経費の内訳

- ・給料等 3,893
- ・委託料 6,094
- ・審査手数料（1月受診分） 400
- ・子どもの医療費助成費（1月受診分） 9,100

5. 全体計画 【 事業期間 年度 ～ 年度 】

事業内容	～R2	R3	R4	R5～
		・システム改修 ・申請手続案内、申請書受付 ・資格証交付 ・助成拡充		
進捗率				

その他参考となる事項

◎拡充内容

区分	項目	令和3年12月受診分まで	令和4年1月受診分から
0歳～小学校就学前	助成方式	現物給付	
	保護者負担額（月額）	通院 上限 500円/回（2回まで） 調剤 負担なし 入院 上限1,000円/回	
小学生	助成方式	現物給付	
	保護者負担額（月額）	通院 上限 500円/回（2回まで） 調剤 上限 500円/回（2回まで） 入院 上限1,000円/回	
中学生	助成方式	償還払い	現物給付
	保護者負担額（月額）	入院 上限1,000円/回	通院 上限 500円/回（2回まで） 調剤 上限 500円/回（2回まで） 入院 上限1,000円/回

◎スケジュール

区分	4～6月	7～9月	10～12月	1月～
基幹行政システム改修				
申請案内・受付				
資格証交付				
助成拡充				

(単位 千円)

実 施 主 体 市	事業名 公民館施設整備事業	既存	予算額	365,102	部 名	地域振興部
			一般財源	46,302	課 名	公民館支援課

予算体系			総合計画における位置付け		
款	10	教育費	基本方向	5	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち
項	5	社会教育費	施 策	4	自ら学ぶ生涯学習の推進
目	2・11	公民館費外	基本事業	2	生涯学習施設の整備・運営
細目	2外	勸興公民館建設事業外			

事業概要

1. 目的及び期待される効果

老朽化した公民館を改築し利便の向上を図り、気軽に集える地域コミュニティの拠点として整備することにより、新たな公民館利用者の掘り起こしを行い、地域活動の活性化及び地域住民の生活文化の振興等に寄与する。

2. 事業内容

公民館（6館）の改築を行う。

3. 事業費

区	分	補助率	R1	R2	R3	R4	R5	備 考
事業費			76,389	603,635	365,102			
財源内訳	国庫支出金							
	県支出金							
	市 債	90%	69,300	537,600	318,800			
	その他 一般財源		7,089	66,035	46,302			

4. 経費の内訳

- ・委託料 55,301
- ・工事請負費 261,672
- ・公有財産購入費 39,582
- ・備品購入費 6,000
- ・事務費 2,547

5. 全体計画 【 事業期間 H29 年度 ~ R8 年度 】

事業内容	~R2	R3	R4	R5~
	公民館整備			→
進 捗 率				

その他参考となる事項

◎整備概要

公 民 館 名	勸興公民館	循誘公民館	諸富町公民館
建 設 年 度	S53年度	S54年度	S59年度
区 分	移転改築	移転改築	移転改築
事 業 年 度	H30~R3	H30~R3	R3~R8
土 地	約3,800㎡	約2,700㎡	約3,800㎡
延 床 面 積	約 595㎡	約 595㎡	未定
構 造	鉄骨造・平屋建	木造・平屋建	未定
設 備 内 容	大・中会議室、和室、調理実習室、図書・フリースペース等		
R3 事 業 内 容	外構工事等	建設工事等	用地購入等
R3 事 業 費	74,575	133,992	41,293

公 民 館 名	川上公民館	西川副公民館	中川副公民館
建 設 年 度	H22年度	S50年度	S46年度
区 分	移転改築	移転改築	移転改築
事 業 年 度	R3~R5	R2~R5	H29~R3
土 地	約3,000㎡	約3,400㎡	約3,000㎡
延 床 面 積	約 545㎡	約 545㎡	約 565㎡
構 造	木造・平屋建	木造・平屋建	木造・平屋建
設 備 内 容	大・中会議室、和室、調理実習室、図書・フリースペース等		
R3 事 業 内 容	建築設計等	造成工事等	解体工事
R3 事 業 費	19,155	54,652	41,435

(単位 千円)

実施主体 市・事業者	事業名	佐賀バルナーズ連携事業・サガントス交流宣言事業	新規	予算額	41,284	部名	地域振興部
				一般財源	9,433	課名	スポーツ振興課

予算体系			総合計画における位置付け		
款	10	教育費	基本方向	5	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち
項	6	保健体育費	施策	5	誰もが親しめる市民スポーツの充実
目	1	スポーツ振興費	基本事業	1	生涯スポーツの推進
細目	4	プロスポーツチーム連携事業			

事業概要

1. 目的及び期待される効果

県内プロスポーツチームと連携・交流し、プロスポーツチームをより身近に感じながら市民が「する」「みる」「ささえる」のそれぞれの関わり方でスポーツに親しむ機会を創出することにより、スポーツ人材の育成や地域の活性化、一体感の醸成を図る。

2. 事業内容

- ・マッチスポンサーゲームの開催
- ・ホームゲームチケット割引販売
- ・スポーツ体験教室、バスケットボールクリニック等の開催
- ・サガン鳥栖ユースへの支援

3. 事業費

区分	補助率	R1	R2	R3	R4	R5	備考
事業費				41,284			※ふるさと応援基金 繰入金
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	市債						
	その他※			31,851			
一般財源			9,433				

4. 経費の内訳

- ・委託料 33,240
- ・需用費等 1,193
- ・サガン鳥栖ユース環境整備費補助金 6,851

5. 全体計画 【 事業期間 年度 ~ 年度 】

事業内容	~R2	R3	R4	R5~
			・プロスポーツ チームとの連 携・交流 ・サガン鳥栖 ユース支援	
進捗率				

その他参考となる事項

◎事業概要

○佐賀バルナーズ

項目	内容	金額
マッチスポンサーゲーム開催	ホームゲームに冠試合として協賛	2,069
ホームゲーム自由席チケット割引販売	ホームゲーム自由席の割引チケット販売	10,000
キッズB&Dチャレンジプロジェクト	幼稚園、保育園、小中学校に選手やチアリーダー、マスコットが出向き、バスケットボールやダンスの指導を実施	840
子育てママのスポーツ教室	コーチや選手を講師とし、未就学児とその母親を対象にした託児付きスポーツ教室を実施	1,200
ターゲットエイジバスケットボールクリニック	鹿児島国体、佐賀国スポのターゲットエイジを対象とした強化練習会を開催	480
ホームゲーム職業体験	ホームゲームでの職業体験イベントを実施	220
小計		14,809

○サガン鳥栖

項目	内容	金額
マッチスポンサーゲーム開催	ホームゲームに冠試合として協賛	4,624
地域連携活動事業	地域担当選手による市の広報協力のほか、「人づくり」「夢づくり」「まちづくり」に資する事業を実施	15,000
ユース環境整備費補助金	荷物運搬車両購入及びユース選手寮の自転車置場の設置に要する費用を補助	6,851
小計		26,475

実施主体 市	事業名 富士しゃくなげ湖ボート・カヌー競技施設整備事業	既存	予算額	377,641	部名	地域振興部
			一般財源	22,149	課名	スポーツ振興課

予算体系			総合計画における位置付け		
款	10	教育費	基本方向	5	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち
項	6	保健体育費	施策	5	誰もが親しめる市民スポーツの充実
目	2	スポーツ施設費	基本事業	3	スポーツ施設の整備と活用
細目	2	富士しゃくなげ湖ボート・カヌー競技施設整備事業			

事業概要

1. 目的及び期待される効果

富士しゃくなげ湖を有効活用し、ボート・カヌー競技施設の整備を行うことにより、第78回国民スポーツ大会・第23回全国障害者スポーツ大会の円滑な開催に資するとともに、スポーツの発展及び地域活性化を図る。

2. 事業内容

管理棟及び艇庫等の整備

3. 事業費

区	分	補助率	～R1	R2	R3	R4	R5	備	考
事業費			52,909	114,900	377,641				
財源内訳	国庫支出金								
	県支出金	定額	8,276		20,192				
	市債	90%	37,600	114,900	335,300				
	その他								
	一般財源		7,033		22,149				

4. 経費の内訳

- ・委託料 6,590
- ・工事請負費 361,194
- ・備品購入費 8,556
- ・事務費 1,301

5. 全体計画 【 事業期間 H30 年度 ～ R3 年度 】

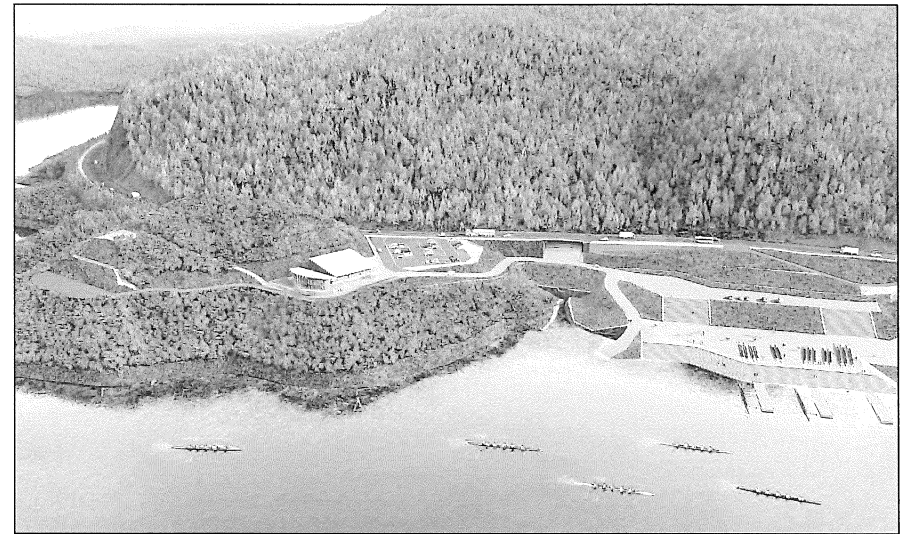
	～R2	R3	R4	R5～
事業内容	・用地造成工事 ・コース整備	管理棟・艇庫等 整備		
進捗率				

その他参考となる事項

◎施設概要

- ・コース : ボート・カヌーコース (国スポ仕様)、競技関連設備 (浮桟橋等)
 - ・管理棟・艇庫 : 会議室、更衣室、トイレ、ボート等格納庫
 - ・運動広場 : ボートの調整・整備場所 (リギング広場)
 - ・観覧スペース : 通路・広場
 - ・供用開始時期 : 令和4年4月 (予定)
- ※運動広場整備は国実施

◎イメージ図



(単位 千円)

実施主体 市	事業名 学校大規模改造・改築事業	既存	予算額	621,482	部名	教育部
			一般財源	55,824	課名	教育総務課

予算体系			総合計画における位置付け		
款	10 教育費		基本方向	5	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち
項	2・3 小学校費・中学校費		施策	2	就学前からの教育の充実
目	4外 春日小学校大規模改造事業継続費本年度支出額外		基本事業	6	教育環境の充実
細目	1 春日小学校大規模改造事業外				

事業概要

1. 目的及び期待される効果

老朽化している校舎及び屋内運動場の大規模改造や改築を行うことにより、建物の耐久性を保持するとともに、安全かつ良好な教育環境の確保及び災害時における地域防災拠点の機能強化に資する。

2. 事業内容

- ・校舎の大規模改造 (小学校2校)
- ・屋内運動場の改築 (中学校1校)

3. 事業費

区分	補助率	R1	R2	R3	R4	R5	備考
事業費		183,581	1,327,770	621,482			
財源内訳	国庫支出金	1/3	2,534	86,458			
	県支出金						
	市債	90%	161,900	1,220,500	479,200		
	その他 一般財源		19,147	107,270	55,824		

4. 経費の内訳

- ・委託料 17,865
- ・工事請負費 602,705
- ・事務費外 912

5. 全体計画 【 事業期間 年度 ~ 年度 】

	~R2	R3	R4	R5~
事業内容	・大規模改造 ・改築			
進捗率				

その他参考となる事項

◎概要

学校名	対象施設	建設年	区分	事業年度	R3 事業内容	R3 事業費
春日小	校舎	S43・S52・S57	大規模改造	H30~R3	工事	280,852
東与賀小	校舎	S55	大規模改造	H30~R3	工事	12,574
諸富中	屋内運動場	S42	改築	R2~R5	工事	328,056
計						621,482